

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 井原市		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 715-8601 井原市井原町311番地 1	
本票作成	部署名：井原市 総務部 総務課				
主たる業種	分類コード	98	業種名：地方公務		
事業の概要	市民の生活環境において発生する様々なニーズ、社会福祉、まちづくり、文化振興、環境保全、産業の振興、安全確保、健康の確保等に対する事務事業を受け持ち、市民の福祉の増進に努めている。				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	井原浄化センター		井原市七日市町4 3 4 6 番地	
	②	芳井健康増進福祉施設		井原市芳井町3 9 9 6 番地	
	③	井原市役所本庁舎		井原市井原町3 1 1 番地 1	
	④	西部いこいの里		井原市高屋町4 丁目2 5 番地 2	
	⑤	偕楽園		井原市上出部町四季が丘2 0 番地 5	
	⑥	井原市民会館		井原市井原町3 1 1 番地 1	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 216 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				
温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(平成 28)年度排出量		目標年度(平成 31 年度)	
	6,230 t CO ₂	6,245 t CO ₂		5,919 t CO ₂	
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		(平成 28)年度排出量	
	①	井原浄化センター		1,440 t CO ₂	
	②	芳井健康増進福祉施設		959 t CO ₂	
	③	井原市役所本庁舎		692 t CO ₂	
	④	西部いこいの里		290 t CO ₂	
	⑤	偕楽園		223 t CO ₂	
	⑥	井原市民会館		52 t CO ₂	
削減目標の達成状況	計画期間： 平成 27 年度 ～ 平成 31 年度 (5 箇年度)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(28)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	△ 0.2 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成	<input checked="" type="checkbox"/> 未達
(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量		
			基準年度	(28)年度	目標年度
			CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()
(該当事業者のみ記入)					
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 28 年度)	達成率等	
【削減状況の自己評価】					
公共施設の中でも市民の健康に対する意識の向上から健康増進施設など福祉関係施設の利用者により排出量は増加しており、平成26年度に比べると微増となっている。しかし施設の増など市民サービスを確保する上でやむを得ない状況である。					

【推進体制】

平成13年3月より「井原市役所地球温暖化対策推進実行計画」を策定し、毎年度個別の取組の点検評価を行う「井原市役所地球温暖化対策推進委員会」を設置し、平成22年度からは「省エネルギー推進委員会」も兼ねており、削減目標を達成するため、施策の展開、計画の実効について今後とも検討を行う。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
・本庁舎 ・芳井生涯学習センター・美星支所 ・市民会館	<p>(H28年度実施分) 市役所本庁舎の老朽化した空調用圧縮機の更新(2台)を行い効率アップを図った。再生可能エネルギーの利用向上を図るため、H28年度事業として太陽光発電設備15kWを旧芳井町エリアとして芳井生涯学習センター、旧美星町エリアとして美星支所、また市民会館にもそれぞれ再生可能エネルギー発電設備の設置を実施し省エネを図る事としている。</p> <p>(今後実施予定分) 再生可能エネルギーの利用向上を図るため今後も施設建設・改修時においては積極的に省エネ設備の導入を行い、更なる省エネを図る事としている。</p>

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	平成28年度に15kWの太陽光発電について公共施設3カ所へ設置した。
その他	無	

【その他特記事項】

井原市では省エネ対策としてクールビズ・ウォームビズにも積極的に取り組み夏季は28℃・冬期は18℃とするよう対応している。また井原市本庁舎では、吹き抜けロビーを採用しており煙突効果で空気の流れを図り冷房初期時や中間期の空調運転の削減に努めており、熱源方式も氷蓄熱方式を採用し昼間のピークカットも実施している。照明設備については、高効率のHF照明器具等の設置のほか、照度センサーによる照度調整による電力使用量の削減と、廊下等共用部分については、タイマー制御により点灯制御の実施と、通常点灯時でも2/3点灯として削減に努めている。老朽化の空調熱源機の圧縮機交換など予防保全を実施し効率増に努めている。また再生可能エネルギーの導入促進についても、公共施設の改修時には再生可能エネルギー（太陽光発電設備）や省エネ機器（LED照明設備等）の導入を図る事としている。